

平成22年度 宮城県共同募金配分金事業

## 災害ボランティア講座開催要項

テーマ 「災害に備える」  
— これからの災害ボランティア活動に求められるもの —

**目的** 1995年に甚大な被害をもたらした「阪神・淡路大震災」から17年目になりますが、この間も新潟県三条市豪雨災害、新潟県中越地震、能登半島地震、新潟県中越沖地震、本県においては、北部連続地震と岩手宮城内陸地震と大災害を経験しました。そして、いつ発生してもおかしくない「宮城県沖地震」を警戒する期間の真っ只中しております。

本センターは、上記被災地にボランティアの派遣や先遣隊を送り、その被災実態を見てきました。その中で「災害に備える」ことの重要さ、被災地に学び、学んだことを生かす防災活動の普及と効果的な実践訓練の開発を行ってきました。

今講座は、「災害に備える」こととは何か、これからの本センターの役割、地域住民としての役割などを考えることを目的とした講座を開催します。

**主 催** 特定非営利法人 みやぎ災害救援ボランティアセンター  
**後 援** 宮城県、社会福祉法人宮城県社会福祉協議会、社会福祉法人宮城県共同募金会  
(依頼中) 仙台市、社会福祉法人仙台市社会福祉協議会  
**日 時** 平成23年1月16(日) 10:00~15:00  
**会 場** みやぎNPOプラザ 第一会議室  
宮城野区榴ヶ岡5番地 (TEL022-295-5561)

**募集人員** 30名 (先着順)  
**募集対象** 本センター会員、県内の災害ボランティアに関心のある方  
**参加費** 無料  
**内 容** (1) 活動報告 「被災地に学ぶ」

発表者：みやぎ災害救援ボランティアセンター 斎野 正博、村上 博之

(2) パネルディスカッション 「災害に備える」

コーディネーター：みやぎ災害救援ボランティアセンター 戸田 和夫

パネラー：特定非営利法人防災減災サポートセンター (依頼中)

まちづくりNPOげんき宮城研究所 (依頼中)

みやぎ災害救援ボランティアセンター 村上 博之

他、団体

**申込先** 1月14日(金)まで、団体名(個人名)・参加者数を取りまとめて事務局あてFAX  
(022-289-1054)か、電話(022-295-5561)でご連絡ください

**その他** 昼食は、ご持参ください